

# あなたの「ニュース力」は？



ニュース検定キャラクター  
公式キャラクター  
ひつじちゃん

ニュース時事能力検定試験準2・3・4級(中学生・高校生程度)に  
チャレンジしてみよう！(日本ニュース時事能力検定協会主催、静岡新聞社・静岡放送共催)

問  
1

働く女性を巡る国内の現状について、  
正しい説明を次から一つ選びなさい。(4級)

- ① 出産や育児のため、女性がいったん退職せざるを得ない傾向が指摘される。
- ② 管理職(課長、部長など)に占める女性の割合は、世界でもトップクラスだ。
- ③ 女性の平均給与は、男性よりも多い。
- ④ 企業が妊娠や出産を理由に、女性従業員を退職、降格させるといった不当な扱いをした例はない。

問  
2

静岡県の伊豆半島が2018年、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)の  
「世界ジオパーク」に認められました。世界ジオパークには、どのような  
場所が選ばれますか。正しい説明を一つ選びなさい。(3級)

- ① 水鳥の生息地として重要な湿地
- ② 世界遺産としての意義を揺るがす脅威にさらされている場所
- ③ 世界的に貴重な地形や地質、火山のある自然公園
- ④ 野生動物を保護し、狩猟を制限する必要がある場所

問  
3

「2025年問題」の2025年には、どのようなことが起きたり  
推測されたりしますか。正しい記述を次から一つ選びなさい。(準2級)

- ① 高齢化率が40%を超える。
- ② 平均寿命が男女とも90歳代になる。
- ③ 団塊の世代が全員75歳以上となる。
- ④ 国の借金残高が1000兆円を超える。

## 社会人にはニュースが欠かせない



社会人になると、上司や先輩、取引先など老若男女、幅広い世代と接する機会があります。その際、相手と共通した認識を持つことができるのが「ニュース」です。社会人は「どういった問題や事件が起きているのか?」「業界や企業にどういった変化が起きているのか?」といった情報に、常にアンテナを高く向けています。

クイズの答え/問1. ①/問2. ③/問3. ④

## 就活に役立つ! 新聞を読む3つのポイント

### ① まずは「一面」、そして「経済面(経済しずおか)」

その日の重要なニュースを集約している「一面」と、県内企業の最新情報を紹介している「経済面(経済しずおか)」をチェックしてみましょう。

### ② 見出しのインパクトでニュースの重要度を判断

見出しには、大きさや文字の太さなど視覚的な工夫がなされています。ぱっと見るだけで、どのニュースが大事なかが伝わるように紙面は作られています。

### ③ 見出しを眺めるだけでOK

ニュースの要点をまとめているのが見出し。また、記事は重要な内容から順番に書かれていて、後ろに行くにつれ、その内容を詳しく説明しています。気になる見出しがあったら本文も読んでみましょう。

## ニュースがますます面白くなる新聞活用術

### スクラップ

気になった記事を切り取り、スクラップしてみましょう。ただ貼り付けるだけでなく、感想を付け加えてみると、自分の考えをまとめる力や分かりやすく表現する力が自然と身につけていきます。

### 見出しの書き写し

一面の見出しを毎日書き写してみましょう。世の中の動きを知ることができるのはもちろん、1つの大きなニュースが、その後どのように進展しているのか把握することができます。

## 世界情勢から地域の話まで 静岡新聞を活用しよう

静岡新聞では、「7日間の無料お試し読み(朝・夕刊セット)」ができます。まずは実物を手に取ってめくって眺めて、新聞の面白さを体験してみましょう。ただし、静岡新聞をご購読中の方は、お試し読みの対象外となります。

お問い合わせ・静岡新聞社 読者プロモーション局  
フリーダイヤル 0120-89-4311(平日午前9時～午後5時)

